



停電時の注意点

ご注意ください!

1. 停電時放電停止残量に至ったら、設定値を下げてください。

- 1 「メイン」画面の **設定**
- 2 **充放電設定**
- 3 **放電停止残量設定** より、
停電時放電停止残量設定 の設定値を下げてください。
- 4 その後、再度太陽光発電から充電されたことを確認してから、元の設定値に戻す操作をおこなってください。

放電停止残量設定		2019/11/22 11:22
連系時放電停止残量設定		20 %
停電時放電停止残量設定		10 %

停電時放電停止残量は0%に設定しないでください。

残量が0%になると停電が復旧するまで「Smart Star L」と太陽光発電を使用できなくなります。

👉 取り扱い説明書 P.41

2. 停電時、電気の使用量にご注意ください。

晴天時

「Smart Star L」と直接つながっている太陽光発電の容量 - 3kW を使用量の目安にしてください。

【例】「Smart Star L」と直接つながっている太陽光発電の容量が5.5kWの場合

5.5kW-3kW=2.5kW程度を目安に電気を使用してください。

※蓄電池の残量が80%~100%の間は太陽光発電が稼働しないことがあります。
この場合一度80%以下になれば再度太陽光発電が稼働を開始します。

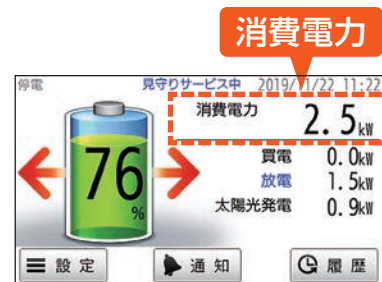
朝方や夕方~夜間、曇天や雨天時

「Smart Star L」の放電を抑えるため、電気の使用をお控えください。

夜間の場合は翌朝(太陽光発電が稼働する時間)まで、最低でも5~10%程度残るようにご使用ください。

※エコキュート等夜間に稼働する機器は稼働しない状態にしてください。

※停電時に電気を供給していなくても、蓄電池の稼働のために1時間あたり約1%使用します。



3. 停電時は絶対にシステムオフ操作をしないでください。

一度システムをオフにしてしまうと、停電が復旧するまで電池が使用できなくなります。

4. 太陽光発電を自立運転にしないでください。

晴れて、太陽光発電が動いても蓄電池が充電されません。停電から復旧しても太陽光発電は通常運転には戻りません。太陽光発電を自立運転にしている場合も蓄電池は通常運転に戻ります。